

天災は忘れた頃にやってくる

最近、各地で震度4, 5規模の地震が頻発していると思いませんか?やはり地震の活発期なのかもしれません。幸い今のところ、これまでの耐震の取り組みの成果もあって大きな災害とはなっていません。もう、東日本大震災から10年余、阪神淡路大震災から4半世紀経ちました。

「天災は忘れた頃にやってくる」という名言を残したのは、物理学者・名随筆家の寺田寅彦だとされています。寺田寅彦は昭和8年の「東北日本太平洋岸の大津波」の時に、その37年前の「三陸大津波」を振り返り、このような同じことが歴史上何遍となく繰り返されており、地震学から判断される限り同じ事は未来においても繰り返されるといっている。

大災害が起こると、「専門家は数十年おきに強い地震が起こるのは既定の事実なのに、こんな被害をこうむるのは誠に不用意千万だ」といい、「被災者からは災害の警告もそんな長い時間とても覚えておられない」という。寺田は、このどちらの言い分にも道理があるという。

地震は自然の法則にしたがうが、地震災害(天災)は「人間的自然現象」だという。

例えば、夜は24時間ごとに繰り返されるから日常であるが、これが50年ごとに不定期に起こるとしたらこれはもう大混乱、いや大災害を引き起こすに違いない。

地震や津波は自然法則であり、それが人間世界と出会うところから災害を引き起こすのであり、必ず来る地震・津波から大災害を製造しないように備えなければならない。寺田寅彦の「天災は忘れたころにやってくる」は、天災は「間の悪いことに備えを忘れたころに」やってくるということで、天災に対する備えを忘れるなということです。

- 理事長 東樋口 護 -

以上

(※尚「木の住まい論」は、今後ニュースレター及びホームページで公開を予定しています。)

★住宅メンテナンス診断<床下編>のご案内 <https://yukashita.holsc.or.jp/>

・自分で点検 【我が家の健全度・セルフチェックシート】

[セルフチェックのお薦め | 住宅メンテナンス診断 <床下編> \(holsc.or.jp\)](#)

・プロの点検お申込み

[お申込みフォーム | 住宅メンテナンス診断 <床下編> \(holsc.or.jp\)](#)

★賛助会員様の情報提供

[無垢No1木質総合建材メーカー WOODONE](#) 木を育てている会社を作る、木のキッチン! - (株)ウッドワン

<https://www.jfd-gr.co.jp> 地盤調査・改良工事のエキスパート

(株)JFD エンジニアリング

<https://www.jfd-cs.jp/> 既存住宅の検査等の業務

(株)JFD クリエイティブサポート

※ 維持保全計画、点検の実施についてのご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せください。

※ 「登録住宅いえるて」については、ホームページをご覧ください。<http://www.holsc.or.jp/iekarute/>

※ 「登録住宅いえるて」WEBの「利用者(ログイン)ID」をお忘れの方や不明の方は、info@holsc.or.jp へメールをお願い致します。

※ センターのブログも是非ご覧ください。

● ブログ <http://www.holsc.or.jp/information/blog/>

※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、info@holsc.or.jp へご連絡をお願い致します。

一般社団法人 住宅長期支援センター

TEL : 06-6941-8336 FAX : 06-6941-8337 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 MF 天満橋ビル5階